



クラスだより



すくすく組



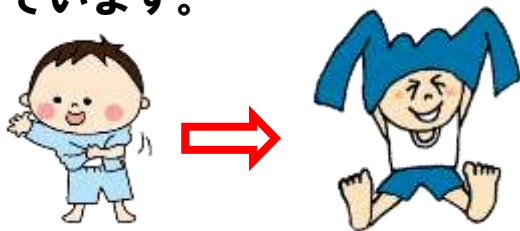
テラスでの水遊びも、8月末で終わりました。始めは、水が恐くて泣いてしまった子や、なかなか水に足を入れられない子、最初から興味深々で足をバシャバシャと元気に遊ぶ子など様々でしたが、繰り返し経験する事で、慣れて笑顔で遊べるようになり、成長の様子が見られました。しばらく続く残暑対策をしながら、少しの体調の変化も見逃さないように保育していきます。



よちよち組

《自分でできたよ！！》

自立に向けて衣服の着脱に少しずつ挑戦しています。保育者に助けられながらも自分でズボンに足を入れようとしたり、お尻まで引っ張ってみたり、頑張る姿が見られます。洋服の着脱も“自分で出来た♪”という喜びや達成感を感じられるようさりげなく援助し、やり方を伝えています。



①そで口を引っ張りながら腕の中に入れて抜く

②すそを肩まで上げて両手で首周りを持ち上げる

ご家庭でも園と同じ声掛けをして頂けると子どもも混乱せずに服を脱げるようになると思います。小さくて、ピッタリしていると脱ぎづらいので、上下共に着脱しやすい丁度良いサイズを用意してあげてください。

わくわく組

最近では、保育者を介さずとも、自分達で会話を楽しめるようになったり、一緒に何かをしたりと、友達との関わりが日々深まってきました。まだまだ、玩具の取り合いや、遊びの輪に入れる、入れないなどの些細なことでトラブルも続いています。大人はもちろんですが、幼い子どもでも人は人の中で育ちます。相手の存在や気持ちを理解する力を養うためにも、保育園というこの小さな社会で過ごす時間が大切だと痛感しています。